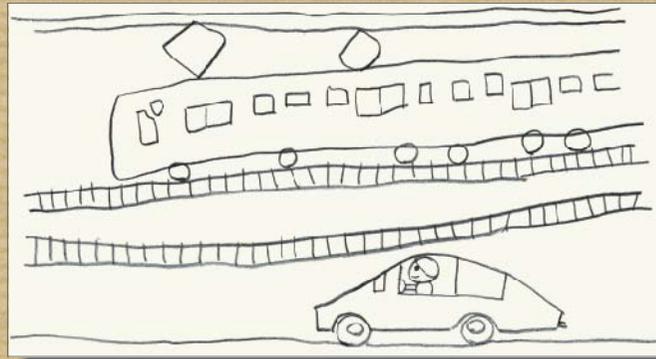


# 昭和という時代の荒波も 一途さも温もりもここにある!



著者の三男スケッチ/本文より

夜中に帰ったと思ったら電話が鳴って会社に引き返す夫——  
蒸気機関車の時代からJRの変革期まで  
JR東日本発足時取締役の妻が綴る、  
時代と共に生きた家族の物語。

交通新聞社新書  
093

『寝ても覚めても国鉄マン』石井妙子